

令和3年7月定例教育委員会議事録

(白石町教育委員会会議規則第16条及び第17条の規定により作成)

- 1 日 時 令和3年7月20日(火) 午前9時00分
役場3階 大会議室
- 2 出席委員 北村教育長 稲佐委員 松尾委員 堤委員 川崎委員
- 3 事務局職員 出雲課長 梅木主任指導主事 吉村学校教育課課長補佐
渡部生涯学習課課長補佐 永尾生涯学習課課長補佐
喜多指導主事 川畑教育総務係長 今福学校教育係長
本山新しい学校づくり係長 野中学校給食係長
森永国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進係長
下平指導主事 前田主査
- 4 前回議事録の承認
6月定例教育委員会の会議録 【原案どおり承認】
- 5 教育長の報告 別紙資料のとおり
- 6 会議に附した議案
附議第26号 準要保護の認定について
附議第27号 中学校教科書の採択について
附議第28号 白石町学校給食運営委員会委員の委嘱について
附議第29号 指定校変更及び区域外就学の取扱いについて
- 7 動議の提出者 なし
- 8 議事の概要 別紙資料のとおり
- 9 議決事項 附議第26号から附議第29号すべて議決
- 10 その他
 - ・事務局からの報告
 - ・傍聴者 なし

1 開 会 8:56

出雲課長

2 前回議事録の承認 8:56

6月定例教育委員会の会議録を資料により説明

委員全員承認

3 教育長の報告 8:57

(前回以降の主な動向)

資料より数点を内容紹介。

6/29 町教育委員会学校訪問(有明東小学校)

6/30 「マンガで読む白石町の歴史」贈呈式

7/ 2 叙勲伝達式<諸井喜三氏>

7/ 8 新しい中学校づくり準備員会全体会

7/ 9 佐賀県市町教育委員会連合会定期総会研修会

下田幸子前教育委員が全国表彰受賞

7/17 有明海沿岸道路開通イベント

(杵西・藤津地域教育長会 7/9 より)

資料により概要の報告。

- ・ 県公立学校評価者研修会について
- ・ 令和4年度教員採用選考試験の受験申込状況
- ・ 離島学校の欠員予測状況 (R3.7.2 現在)
- ・ 全国学力・学習状況調査について
- ・ 第5回佐賀県コミュニティ・スクール研究大会について
- ・ 第5回佐賀県児童生徒ふるさと学習コンクール
- ・ 不登校対策チェックシート(夏季休業編)
- ・ 交通事故発生(加害等)状況調べ
- ・ 教職員の服務規律の保持について
- ・ 管理職選考の受験資格要件に係る地域・地区経験数のカウントについて

(その他)

- ・ 令和3年度 杵島武雄地区中学校総合体育大会成績一覧

4 附議事項の協議 9:12~

附議第26号

準要保護の認定について

北村教育長:白石町教育委員会会議規則第15条による秘密会議宣言。

前田主査：資料に沿って詳細説明。(継続審査3件)

厳正なる審査の結果、認定：2件、不認定1件。

委員全員承認(附議第26号)

附議第27号

中学校教科書の採択について

梅木主任指導主事：資料により説明

中学校の教科書採択については、昨年度採択地区協議会を実施し白石町教育委員会においても採択決定をし、本年度より使用を開始している。昨年度の採択協議会以降に社会科の歴史分野において、新たな検定本が追加されたため、それを受けて令和4年度の社会科歴史分野において採択について協議をお願いしたい。(見本本を確認していただきながら。)

昨年度は、東京書籍の教科書を採択しているため、本年度の採択地区協議会では新たに検定を受けた自由社の教科書と2つの教科書の比較検討をして採択結果をまとめられている。観点別では自由社については、紙面の明瞭さが特に優れているとの評価を得ている。東京書籍については、全ての項目において特に優れているという評価をいただいている。このような研究報告を受け、白石町教育委員会においては、令和4年度以降の採択教科書については、東京書籍が良いのではないかという採択結果として示している。採択理由として、「各章の導入において、小学校での既習内容や用語が掲載され、系統性を意識した構成となっている。資料を読み取り、見方・考え方を身につけながら、深い学びにつながるように工夫されている。様々な思考ツールを設け、学習したことを活用し、各時代の特色をまとめることで思考力や技能の向上を図ることができる。」このような理由で、令和4年度以降も東京書籍の教科書を採用するという形に考えている。

北村教育長：説明があったように、昨年度中学校の新しい教科書の採択協議会で既に各教科決定している。特に中学校の社会科においては、東京書籍ということで決定して、子ども達も実際使用している。こういう状況の中で、1年遅れて自由社の新しい歴史教科書が検定を受け登録となった。この採択についてどうするかということで、通常の採択の事務手続きに乗っ取って進めていただいている。本年度は、杵西地区の教科書採択の事務局が伊万里市にあり、伊万里市の方で広く杵西地区の採択委員を募って、通常通り研究協議会、選定協議

会を進めていただいた。その時の資料の説明をしていただいたところでは、内容は執筆者の方々の顔ぶれを見ていただくと色々な言論界等で活躍されている方が多い様です。まとめますと日本史に対する自虐主観に呼応する内容の教科書が必要ではないかというようなこと出されている。私自身最後まで読みましたが、読み物としては色々考えて書いていただいていると思うが、教科書としては既にスタートして現在子ども達を使用している東京書籍を変更してまではどうだろうかということで、先ほどの提案どおり現行のまま継続して使用するというので、共同の採択協議会の選定報告書、研究報告書を踏まえて提案させていただいている。この提案内容でよろしいか。

稲佐委員：前回、私も採択委員として東京書籍に決まったわけだが、自由社の方に目を通して見て駄目ということではないが、より客観的な視点ということになると東京書籍の方が妥当だろうという感じを持ちます。

北村教育長：それでは、白石町教育委員会としては、資料に出している報告案で行うということよろしいか。

委員全員承認（附議第27号）

附議第28号

白石町学校給食運営委員会委員の委嘱について

野中係長：資料により説明

学校運営委員については、小中学校長及び各PTAの代表並びに各中学校区の栄養教諭、学校栄養職員の計25名で構成したいと考えている。

堤委員：この会議は、年何回くらい開催されるか。

野中係長：本年度は、2回を計画している。1回目を7月30日、2回目を3学期に計画している。

北村教育長：PTAについては、以前は会長にお願いしていたが、PTAの代表の方ということで、PTAの中からの選出をお願いするということに変更されました。

委員全員承認（附議第28号）

附議第29号

指定校変更及び区域外就学の取扱いについて

川畑係長：資料により説明

前回の教育委員会で御意見をいただき、その後校長会の方でもお話をを行った。今回は、指定校変更及び区域外就学について正式に決定をしたいということで提案している。白石町立小学校及び中学校の通学区域に関する規則第3条に指定校変更及び区域外就学について規定しており、その許可基準は別表第2のとおりということで、資料を御覧いただきたい。この表でどの取扱いで行うかというとうちの方では大きく4項目しかありません。まず、身体的理由、転居（転出）による、教育的配慮、その他というものがある。今回、部活動関係で指定校変更及び区域外就学については、その他の項の必要が認められるものとして取り扱いをしたいと思うため、そういう取扱いでよろしいかということと、いつから適用させるか、基準日というか教育委員会の方で決定していただき、例えば9月1日の申請から許可しますという期日の方を決定したいということで提案しております。

北村教育長：前回、御意見をお伺いした、いわゆる部活動に伴う指定校変更及び区域外就学です。校長会でも協議をしまして、現在の現状を鑑みて妥当であろうという意見が大多数でしたので今日お諮りをしているがよろしいか。

堤 委員：確認だが、手続きとしては希望する部活動がないため、このその他の項目で申請をして指定校変更をする。その部活動というのが一つの理由としてあがってくるということですね。以前あったのが、希望する部活動がその学校にないため、他の学校に行くのはいいが、例えばある部活動が就学すべき学校にもあるけれども顧問の指導体制等で部活動がしっかりしていないため他の学校へ行くというのはだめということですね。以前そういう関係で転居されたというケースがあったためですが。

川畑係長：指定校変更に関しては、おっしゃられたとおり基本部活動がないということ。

堤 委員：部活動がないということを経験とすることですね。

川畑係長：他の学校の方が強いなどの理由はだめということ、部活動があるため学校を変更する必要はないということです。

堤 委員：その点の確認でした。以前はその理由で転居されたケースもあったということを目にしていた。

松尾委員：この件の告知方法はどのようにされるのか。

川畑係長：周知の方法は、現在は年度途中であり新年度が一番多いかと思われる。その分は、お知らせという形で学校の方に配布をしないといけ

ないかと思っている。特に6年生の保護者には早めにお知らせしないといけないと思いますので、9月1日を基準日とするのであればすぐにでも発出するようにしたと思う。その他、附議事項としましたのは、議事録の方に残したということで、議事録も公開をするため、こちらでも公開しますという形を取りたいと思う。

北村教育長：当然、新入生の説明会もありますが、それはずいぶん押してからになる。その前から色々考えだす子ども達もいますので、本日の附議を受けて9月1日からということではいいのではと考えるが。

松尾委員：考える時間が長い方がいいです。

稲佐委員：新入生説明会の時ではもう遅い。

北村教育長：規則のその他の上記以外のことについては、きちんと整理をしておかないといけない。

川畑係長：こちらとしては、議事録として残したいのは堤委員が言われたように部活動についての指定校変更については、その学校にない部活動を求める場合ということです。あと、区域外就学については、受ける側になってくるため、相手側の学校の状況にもよると思っている。指定校変更については、先ほどのような形で進めさせていただきたい。

北村教育長：それでは、9月1日施行ということではよろしいでしょうか。

委員全員承認（附議第29号）

5 その他 9:51～

(1) 問題行動月別報告について

喜多指導主事：町内小中学校の不登校児童生徒の状況、いじめの状況について資料により説明。夏季休業を控えての不登校対策チェックシートについても活用いただくよう校長会でもお話をした旨の説明。

(全委員承諾)

(2) 令和3年度通学路点検の結果について

川畑係長：各校からの点検要請箇所39箇所及び町の方から要請した1箇所の計40箇所の点検を6月に開催した。その結果について点検箇所ごとの資料により説明。また、千葉県八街市の事故を受けての点検が必要になれば、再度点検を行うことを説明。

(全委員承諾)

(3) GIGAスクール（児童・生徒1人1台端末）事業の推進について

今福係長：昨年度3月末に調達した端末を7月の当初から配布を開始し、子ども達へのアカウントの付与については2学期の初旬を見込んでいる旨、また、機器貸与に対する誓約等資料により説明。

(全委員承諾)

(4) 新設中学校 新しい学校づくり準備委員会の協議結果報告について

本山係長：第2回新しい学校づくり準備委員会の協議を行った「新設中学校の校名について」、「通学支援について」、「新設中学校の制服導入時期について」の協議結果及び次回準備委員会の協議予定など資料により説明。

(全委員承諾)

(5) 福富地域子ども浮立大会について

渡部課長補佐：昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止とした。今年度は50回目の記念大会にもなるため開催する。9地区あるため3つのブロックに分け、演奏を行い総入替制で開催する旨資料により説明。

(全委員承諾)

(6) SAGA2024国スポ・全障スポに係る「学校訪問2024」について

森永係長：県及び市町が連携して出前授業を行い、大会の認知度、参加意欲向上等を目的に県内の学校を訪問しSAGA2024に関する講話、スポーツ体験を行うことを資料により説明。

(全委員承諾)

(7) 公民館スポーツ事業等の見直しについて

永尾課長補佐：スポーツ行事等に参加する白石地域の公民館の枠組みについて、自治公民館長会に提案及びスポーツ推進委員協議会に意見の依頼をしている旨資料により説明。

(全委員承諾)

(8) 8月行事予定表

川畑係長：8月の行事予定について資料により説明。

(全委員承諾)

6 閉 会 11:16

出雲課長